

令和4年度 地域自立支援協議会交流会の開催報告

1 目的

- 都内の地域自立支援協議会関係者の交流の場を設定し、活動状況等に関する情報交換を実施することにより、各地域自立支援協議会の円滑な運営や活動の活性化を図る。
- 東京都自立支援協議会として、都内の地域自立支援協議会の活動状況等を把握する。

2 取り組みポイント

- 過去、3年間交流会では当事者を視点に地域課題を考えてきたが、今年度は、地域課題によりフォーカスを当てた。
- 地域移行・地域生活支援が課題であり、地域で暮らすことが当たり前になっていない現状を踏まえ、地域移行・地域生活支援を進めるためには、社会資源を作り出すことが重要であるとした。
- 当事者自身の声・願いを中心におき、障害当事者やそのご家族を招いてシンポジウムをおこなった。
- グループ討議では、全8グループに地域移行部会のある地域自立支援協議会の委員を配置するなど、地域での取組みが情報共有出来るよう努めた。

3 アンケート結果 42名

*区市町村からの参加者：47名（12区9市1町） ※申込者48名

(1) 話題提起

評価	非常に参考になった	参考になった	あまり参考にならなかった	参考にならなかった	無回答	合計
人数 (%)	21 (50.0%)	20 (47.6%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (100%)

(2) グループ討議

評価	非常に参考になった	参考になった	あまり参考にならなかった	参考にならなかった	無回答	合計
人数 (%)	23 (54.8%)	18 (42.8%)	1 (2.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	42 (100%)

(主な意見)

- ・テーマはとてもいいと思う。同じテーマで継続して開催してはどうでしょうか。同じテーマでも細かく分けて「相談」「住まい」などに特化した話題でもいいと思います。
- ・当事者の方の言葉はやはり強く思いが伝わります。
- ・区市立場がバラバラの設定だったのでいろいろな意見をきくことができた。とても良かった。
- ・対面でお会いでき、話せたことは良かった。グループワークは難しいとしても、話題提起（講義）は非常に有意義だと感じるのでオンライン配信してもらえると、参加者がより増えるのではないかと感じた。
- ・グループ討議で時間が足りないほど様々な情報交換ができたので、発表の時間はとらずに、書記データの共有でもいいかと思いました。
- ・本日のような合同交流会を通じて当事者の声を届けるシンポジウムですとか講演会を、自治体をまたいで合同開催できたらより大きな力になると思いました。お力になれることがありました何かやらせていただければうれしいです。